

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	物質工学ゼミ	
科目基礎情報							
科目番号		0270		科目区分	専門 / 必修		
授業形態		演習		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科		物質工学科		対象学年	4		
開設期		後期		週時間数	後期:2		
教科書/教材							
担当教員		斎藤 菜摘					
到達目標							
製造現場や先端技術を見学し、課題点、工夫点を理解し説明することができる。 卒業研究について、研究内容や課題や解決法、研究の進め方について理解し、説明することができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		製造現場や先端技術を見学し、自らの視点で、課題点、工夫点を理解し説明したレポートを作成することができる。		製造現場や先端技術を見学し、見学内容を説明したレポートを作成することができる。		工場見学旅行に関するレポートを提出しない。	
評価項目2		卒業研究について、研究内容や課題や解決法、研究の進め方について理解し、説明したレポートを作成することができる。		卒業研究について聴講内容を適切に記述したレポートを作成することができる。		卒業研究に関するレポートを提出しない。	
評価項目3		常に礼儀正しく、積極的な態度で見学・聴講することができた		礼儀正しい態度で見学・聴講することができた		居眠りをするなど、礼儀正しい態度で見学・聴講することができないことが複数回あった	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		工場見学旅行ならびに卒業研究発表聴講を行い、それぞれ報告書を作成する。					
授業の進め方・方法		工場見学旅行では3泊4日で関東地区の化学系企業3～4社の工場を見学する。十分な予習を行い、自らエンジニアになったつもりで工場の課題、工夫点を考察する。報告書を作成する。 卒業研究発表聴講は、物質工学科5年の卒業研究発表会を聴講し、研究内容、課題や解決法、研究の進め方について理解する。報告書を作成する。					
注意点		見学・聴講態度について、1.時間厳守など集团的行動をしっかりと取ることができるか 2. 礼儀正しい態度で見学・聴講することができるか 3. 質問をするなど積極的に見学・聴講することができるかについて評価を行う。					
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	工場見学旅行1日目（午後）				
		2週	工場見学旅行2日目（終日）				
		3週	工場見学旅行3日目（終日）				
		4週	工場見学旅行4日目（午前）				
		5週	卒業研究発表聴講1日目（終日）				
		6週	卒業研究発表聴講2日目（終日）				
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバルゼーション・異文化多文化理解	グローバルゼーション・異文化多文化理解	世界の歴史、交通・通信の発達から生じる地域間の経済、文化、政治、社会問題を理解し、技術者として、それぞれの国や地域の持続的発展を視野においた、経済的、社会的、環境的な進歩に貢献する資質を持ち、将来技術者の役割、責任と行動について考えることができる。		3	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	80	80
分野横断的能力	0	0	0	0	0	20	20